

➤ 産婦人科

当科では、産婦人科疾患全般を診療対象としていますが、三重県がん診療連携拠点病院および地域周産期母子医療センターの指定を受けています。婦人科悪性腫瘍の治療、ハイリスク妊娠の治療、腹腔鏡手術を中心に診療を行っています。

◆入院疾患の概要 2023年1月1日～2023年12月31日

疾患名	事例数	備考
産科手術	180	帝王切開 132 例、頸管縫縮 2 例、流産ほか 40 例
ハイリスク分娩	61	全分娩数 306 例 母体搬送 59 例
婦人科手術	450	円錐切除 48 例 子宮鏡 48 例を含む
腹腔鏡手術	266	
全手術件数	896	

◆主疾患（悪性疾患）を含む治療成績 2023年1月1日～2023年12月31日

疾患名	事例数	備考
子宮頸部悪性腫瘍	31	(CIN3 上皮内癌を含む) (円切含む)
子宮体部悪性腫瘍	3	
卵巣悪性腫瘍	4	
その他婦人科悪性腫瘍	1	(胃癌卵巣転移)

◆手術実績 2023年1月1日～2023年12月31日

疾患名	事例数	疾患名	事例数
腹式単純子宮全摘術	20	腹式良性卵巣腫瘍手術	6
腹式子宮筋腫核出術	4	悪性卵巣腫瘍手術	5
腔式単純子宮全摘術	15	子宮外妊娠手術(腹腔鏡)	9
広汎子宮全摘術	0	円錐切除術	48
腹腔鏡手術	266	子宮鏡下手術	48

◆主疾患治療プロトコール (クリパスを含む。)

婦人科癌:化学療法 卵巣癌・子宮体癌を中心に、子宮頸癌再発に対し外来化学療法を積極的にを行っています。

:放射線治療 子宮頸癌を中心に行っています。

:腹腔鏡手術 2007 年から婦人科疾患の腹腔鏡手術、またダビンチ手術も積極的に行っております。

子宮脱に対する腹腔鏡下とロボット補助下の仙骨脛固定術を行っています。

◆その他

高齢化に伴う疾患として子宮脱、子宮下垂の症例が増加傾向にあり、保存的治療（外来）・手術（入院）を行っています。

2013年4月からNICU（新生児）棟が完工・オープンしました。それに伴い母体搬送も積極的に受けています。